

令和6年度 体育科 授業改善推進プラン

大田区立東調布第三小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・基本的な技能を身に付けさせるために、指導や教材を工夫し、改善に取り組むことができた。
- ・互いに運動している様子を見合ったり、伝え合ったりする学習活動を取り入れて行うことができた。
- ・体育授業を行う環境に制限がある中で、教育課程全体で運動できる時間を確保できた。

(2) 課題

- ・ICT 機器をさらに有効活用できるように取り組んでいく。
- ・互いに運動を見合う、伝え合う活動の質をさらに高めていく。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の特性に応じた複数の場を設定することで、遊びの行い方や基本的な動きを身に付けられるようにする。</li> <li>・運動遊びの行い方を理解できていない児童に言葉をかけ、運動遊びの行い方を正しく理解させる。</li> <li>・学び合う中で動き方に気付かせたりする。つまずきに応じた資料等を示す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の遊び方を提示して、遊び方を選んだり、工夫したりできるような活動を取り入れる。</li> <li>・友達同士で見合ったり、良いところを伝え合ったりする場面を設定する。</li> <li>・動画の撮影機能を使用し、友達や自分の動きを見る意識を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備運動から簡易な運動遊びを取り入れることで、できそうだという実感をもたせ、運動への意欲を高める。</li> <li>・児童の習熟度に適した課題を複数示す。</li> <li>・見合い、教え合うなど、友達同士で関わる場面を設定する。</li> <li>・動画や資料を事前に配布し、見せることで運動遊びへの意欲を高める。</li> </ul>

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年時の運動遊びの延長として運動と出会い、各種の運動の楽しさや喜びに触れさせる。</li> <li>・運動を行っていく中で、各種の運動の基本となる様々な動きや技能を身に付けられるような場や資料を準備する。</li> <li>・感覚作りの運動を充実させ、技能の習得につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットで撮影した動きや技の出来栄を確認したり、学習カードにて振り返ったりして、自己に適した課題を見付ける。</li> <li>・運動のポイントやコツ、アドバイスなどを言葉、身振りなどの動作で伝えていけるように指導する。また、できている児童を全体の前で称賛することで、価値付けていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の考えを聞いたり、称賛したりすることを価値づけ、運動の前向きに取り組みやすい雰囲気づくりを行う。</li> <li>・最後まで諦めずに取り組む過程で達成感を得たり、課題の解決に取り組む意味や自己の可能性に気付いたりできるように言葉かけをする。</li> </ul>

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の定着や技能の習熟の程度に問わず、各種の運動の特性を十分に味わえるよう用具や教材を工夫する。</li> <li>・心の健康やけがの防止、病気の予防について理解したことを実生活と結び付けて考えさせる。</li> <li>・ICT 機器を活用して運動のポイントやコツを理解させながら課題解決に取り組ませる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を分析して、自己のめあてを設定し、それを解決するための活動を選択する活動を取り入れる。</li> <li>・自己や他者の課題解決に向けて、協働しながら取り組めるような学習活動を取り入れる。</li> <li>・運動を通して考えたことを伝えることよさや価値を伝え、実践している姿を称賛する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく取り組める教材や学習活動を工夫する。</li> <li>・到達目標を児童に明示して、学習に見通しをもたせ、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。</li> <li>・自分のめあてをもって学習に取り組もうとしていたり、粘り強く学習に取り組んだりしている児童を称賛する。</li> </ul>

4 重点指導事項

○運動の楽しさを味わわせられるように教材を工夫し、必要な技能を身に付けさせる。

(知識・技能)

○課題の発見や解決のために ICT 機器を効果的に活用する。

(思考・判断・表現)

○互いに運動している様子を見合ったり、伝え合ったりしている姿や、その内容について称賛する。

(主体的に学習に取り組む態度)